

## 第 6 回浜田市消防本部体制整備検討委員会 議事録

日時：令和 6 年 12 月 19 日（木） 19：00～20：00

場所：浜田市消防本部 大会議室

（事務局）

第 6 回浜田市消防本部体制整備検討委員会を開催いたします。

それでは開会にあたりまして、浜田市消防本部消防長、赤岸がごあいさつを申し上げます。

消防長あいさつ

（消防長）

皆さんこんばんは。寒い中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。残すところ今回と 2 月頃に開催できれば最終回という形で、この体制整備検討委員会は一旦締めとなりますが、そこに向かって今日最後、いろいろな意見を出していただき、今後の体制を整備するにあたり資料とさせていただきますと思います。期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

（事務局）

ありがとうございました。

以後の進行は、鈴木委員長にお任せいたしますのでよろしくお願いいたします。

### 1 西部消防署及び弥栄出張所設置場所の検討について

（委員長）

承知しました。では、ただいまより私が議事進行をさせていただきます。今、消防長からもお話がありましたとおり、西部消防署、弥栄出張所設置場所の検討に係る意見集約を今から行いたいと思います。

前回の委員会の内容を踏まえまして、ハザードマップ、地盤沈下、現場到着時間、様々な論点があったかと思いますが、各委員さんからご意見を頂戴したいと思いますので、順番に委員さんから、ご意見をいただければと思います。前の方からお願いします。

（委員）

前回、初めてこの検討委員会に参加させてもらいまして、西部消防署と弥

栄出張所の設置場所という検討会だったのですが、まだ、なかなか地理的に把握できておりませんので、その辺は各地区からの代表の方の意見を大事にしていければと思っております。

(委員)

三隅地域協議会で何名かの意見といいますか、思われることとしてお聞きしたことがあります。当初、今の三隅支所、それから今の西部消防署、それから運動公園ということで、他の候補地というのは、山を切ったりどうかしないとなかなか思いつかないということで、今の三隅支所があるところの近辺を候補として思われている方というのはおられません。

私もですが、今の西部消防署がある近辺、社会福祉協議会の建物があったみすみ荘、今、消防署の方が訓練をされている所。あと、草刈りの手入れをされている所。元三隅産業センター、今、駐車場といいますか三隅支所の倉庫になっているところ。それから、慶徳寺の前。工事の業者が今入っていますが、あそこが、どういう土地なのかというのがちょっと分からないですが、あの辺り一帯、相当面積があります。あと、田原の交差点に近いということもあって、運動公園よりもそちらの方がいいかなというような感想や意見が出ています。運動公園は決してボツになったわけではないですが、三隅支所以外のところで、どうだろうかという、そういった感じです。

(委員長)

ありがとうございます。

今のご意見について、どうしましょうか。1つ1つ事務局に伺った方がいいか。それとも、その方がいいですかね。

今のご意見に対してお願いします。

(事務局)

ただいまご意見いただきまして、支所の所は意見がなかったということで、言われているとおり、西部消防署の近くのみすみ荘、あとは産業センター、今は倉庫になっている所ですが、そこは結構広いと思います。

ただ、公的などころだけではなく民地も少し含まれているみたいで、今後そういったことも考えないといけないと思ったところです。

それから、慶徳寺の前の工事の建物が立っている所、それなりの面積があるのではないかと思います。

今言われたところは、交差点に近いですし、9号線に近い、バイパスやいろいろな所に行くのにいいのかなと感じたところです。

それから、運動公園を否定するわけではないということでしたが、考えていく中では、そういったところも入れてもいいのではないかと思います。

(委員長)

ありがとうございます。

続いて、ご意見をいただきたいと思います。お願いします。

(委員)

意見といいますか、三隅支所等、私自身もそんなに土地勘というか地理感がなくて、はっきりここというのが明確にイメージできないなと思っているのが正直な話です。

運動公園の方に、三隅は全体的に集約されているというか、まとめられているので、今の場所でもいいのではないかなと思うのが1つと、消防署の方が先にできたのか、運動公園の方が先にできたのか分からないのですが、付随して物ができていったのであれば、今の所でいいのではないかなと思います。改めて違う所で遠くに離れるというのを考えるのは、あまり無意味じゃないかなと思います。

個人的に、今の三隅とは別の話ですが、先日益田の消防署に別件で伺うことがありました。初めて行ったのですが、イメージ以上に素晴らしい、消防団員から見ても素晴らしい建物で、こちらの浜田の方も老朽化でいうともう10年先には建て替えられるっていう意味でこのような検討会をやっています。

数字的には大学の周りに、いろいろ考えられていいと思うのですが、今度はイメージ。消防署から最初の頃に話があったと思うのですが、どういう建物でどれぐらいの規模で、1万平米、そんなイメージだったとしてもその中身。益田は、本当に松江の消防学校を越えるのではないかというぐらい。職員にも聞いたのですが、若い子たちが、家の物も新しくなって燃えにくい方に進んでいるので、現実、火事の現場に出た経験がない。そのためにはどうしたらいいかというと、やはり訓練。益田もあのように訓練場所をすごく立派なものを作られているので、浜田の方にもあればいいのかなと思ったときに、大学のあの辺のスペースで、それぐらいの土地が取れて、数字的には本当に言われるみたいがいいと思います、近場で。全体的な緊急要請とかも、これから防災力を高めるのにあのような物が敷地内にあるためには大学のところでそれができるのかな、現実どうなのかなっていうイメージを思いました。すみません。別の話ですが。

(委員長)

ありがとうございます。

では、今のご意見に対して事務局からお願いします。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。

まず三隅は、今の西部消防署がある周りがいいのではないかというご意見だったと思います。確かにそれを否定する訳ではありません。今の場所は、前から言っております地盤沈下があります。現状のところ建て替えようと思えば、土地の改良がかなり必要なのかなということで、すごく高額になるというところがネックになると思っています。ただ、そこに建てないというわけじゃありませんのでご意見として伺っておこうというところです。

それから、浜田消防署のことが前回でもありましたが、中央付近、確かにこちらでも土地が1万平米ぐらい。それから施設については、やはり益田みたいな訓練設備、そういった物がこちらでも欲しいというところですが、今後考えていこうということなので、ご参考にさせていただこうと思っています。

(委員長)

ありがとうございます。

それでは、続いてお願いできますでしょうか。

(委員)

私も三隅地区のことをあまりよく知らないので、よく分かりませんでした。やはり同じような場所にあった方が、皆さんが行きやすいのかなと最初思ったのですが、水に浸かったりとか、この地図を見たらすごく分かりやすく、土砂崩れなどにあたりするといけないので、開けた所というか、そういう所がいいかなと思いましたが、どこがいいかちょっとよく分からないのですみません。

(委員長)

ありがとうございます。

事務局からございますか。

(事務局)

なかなか土地勘がないということで、難しいというところをお伺いしました。

当然浸水区域とか災害区域を避けたところを選んで行かなければいけません。地図で見ていただくように、三隅ではどこなのだろうか悩ましいところです。相対的にそういう事も考えながら、建てる場所を選定していこうかと思っています。

(委員長)

ありがとうございます。

では続いて、お願いできますでしょうか。

(委員)

西部消防署にしても弥栄出張所にしても、当初、建てる時には、今建っている場所が一番最適な場所だということで建てた経緯があるので、あの周辺で建て替えが一番いいと思いますが、市の土地とかがないと、難しいでしょうし、ハザードマップの土砂崩れのエリアに入っていると、いろいろ考えると、良い土地があるのかなと考えると難しいと思います。

西部消防署にすれば、三隅川がありますので、水害に遭わないような高い所がいいのかなと思いますが、市の土地があるかどうか分かりませんので、今後建てられるときには、市有地で広い面積があり、土砂崩れがないような所を検討して一番最適な所を選んでいただければと思います。

弥栄についても、建てる場所は今木都賀にあります、木都賀か安城のどちらかしかないと思いますので、弥栄地域は土砂崩れの赤と黄色のところが大変多い土地なので、そこで、市有地で面積が確保されてというところが思い浮かびませんが、支所の建て替えとかの話も出てきていますので、可能なら、そういったところも考えながら、複合的な施設を将来的に考えていただければと思います。

(委員長)

ありがとうございます。

では事務局からお願いできますでしょうか。

(事務局)

まず、西部署の方は確かに言われるように、水害ということが1つありますので高いところ、では、高いところでどこがあるかと言えば、運動公園ということになります、あの上ですと市有地で、後はどれだけの面積をとれるかということがあります。

どちらにしても、先ほど言ったように、災害にも強くて、それなりの面積が取れる、そういったところを今後探していかななくてはいけない。難しいですが、そういう中で探していかななくてはいけないのかなと。100%どちらも無いというのは難しいと思いますので、そういったことを考慮しながら検討していきたいと思っております。

それから弥栄につきましては、確かに言われるように木都賀か安城になるのかなと思っておりますが、確かに土砂崩れのところが多いと感じております。

そこを避けて市有地で、面積が確保できてとなると、なかなか難しいのかなと思っておりますが、弥栄につきましても、そういったところを考えながら今後検討していかなくてはならないと思っております。

支所の建て替え等も頭に入れながら、複合施設とか、1つの案としてこちらも考えていければなと思っております。

(委員長)

どうもありがとうございます。

(委員)

当該の担当地域の出身ではございませんので、客観的なことしか、申し上げることができませんが、先ほども委員の方からもお話がありましたように、現在設置してある場所というのはやはりそれなりにいろいろな見識の方、地元の方、いろいろな方が考慮されて、設置されたという経緯も当然あるということなので、第一義的にはそこを中心に考えるのがベストではないかと個人的には思います。

しかしながら前回の会議にも出てきておりましたが、加重平均値で出した場所と、それから実際の利用度等々も勘案しながら、確率でいけばやはり、人口密集地域の方が一番いいのかなとは思いますが、これから話をしていつて実際建てる時になって仮に現在の場所に近いところに建設するようなことになった場合には、やはり周りの特に遠くの集落、行政区の方にはそれなりの、加重平均値のことも交えた説明をしていく必要があるのかなというふうには思っております。客観的な意見大変申し訳ございませんが、そういうふうには思いましたので、お話をさせていただきました。

(委員長)

ありがとうございます。

では事務局からお願いできますでしょうか。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。

現在の場所というのが、中心に考えるのがベストだろうというご意見をいただきました。確かにそれもいいのかなと思っております。

加重平均、それから利用度、そういったこともいろいろ考えながら、今後検討していければと思っております。確かに設置しますと、遠くなる場所もありますので、そういったところの説明等、今後必要なのかなというところは感じているところです。

(委員長)

ありがとうございます。

続いてお願いできますでしょうか。

(委員)

弥栄では、地域協議会の場で、議事の最後に市の各委員会に出ている人が、委員会での話の内容であるとか、住民の皆さんの意見を聞くとかという場が設けてあります。その場で、今の出張所からの到着時間を勘案した地図を見ていただいて、出張所の位置はどこがいいでしょうかということで、委員の方に説明をいたしました。加重平均であるとか、今後の人口推移みたいなものも含めて説明をいたしましたところ、弥栄の中の一番端の方の位置について到着時間が出ていないから、その集落の人にしてみると、我々は忘れられているのではないかなというような考え方もないだろうかと意見が出ましたので、消防本部の方をお願いしまして、前回の資料と今回の到着時間の資料は変わっております。ありがとうございます。

そういうことで、周辺地域への到着時間をここへ出していただきまして、住民の方には、また説明しやすいのかなと思っております。地域協議会の委員の皆さんに、そういう話をしましたり、私が個人的に話をした中での意見としましては、現在の位置に対する不満がありません。そんなに多くの意見を聞いた訳ではありませんが、現在の雰囲気としましては、現在あるところでいいのではないだろうかと判断をしております。

ただこの人口推移は、実際の人口と多少違うところがあり、国勢調査の値から弾き出しているということですので、そのことについても協議会の場では話をさせていただきました。今、人口が少ない土地ではありますが、実際に建て替える時期になりますと、現在弥栄の方には「おてつたび」でありますとか「いわみ留学」と言われている取り組みで、県外から若い人が来ておられます。地域協議会であったり、弥栄のみらい創造会議であったり、そういう人たちとの交流というものもしております。意見とか話を聞く場があるのですが、社交辞令としてではなく、住んでみたいという意見をいただいております。

実際に定住ということにはならないかもしれませんが、空き家に住んで、弥栄で何かやってみたいという方もおられますので、実際には消防署を建て替える時期になってくると、その人口分布も違ってくるかなと思いますので、建て替えの時期がある程度見えた時点で、もう一度その辺を検証していただければと思います。

(委員長)

ありがとうございます。

それでは事務局からお願いいたします。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。

地域協議会でお話ししていただきまして、前回、周辺地域が0とかになっていまして大変申し訳ありませんでした。更新して、ありがたいという意見をいただき、助かったなと思っています。

意見的には少ないかもしれませんが、今の位置の方が現時点ではいいのかなという1つの意見だと思います。当然、今言われたように県外から若い人が来られて定住して、若干人口が増える可能性もあります。今後、建て替え時期にはそういったことも検討しながら、いろいろ考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

(委員長)

ありがとうございます。

では続いてお願いできますでしょうか。

(委員)

西部消防署、弥栄出張所の両方に関わっていらして、弥栄につきましては、やはり今の木都賀の位置に不満はないということで、特に交通の要所でありますし、地図を見ますと広くはありますが、人工的に考えて長安本郷か木都賀ということになるのでしょうか、今の位置に不満はないという意見をいただきました。

三隅に関しまして、私は今の西部消防署の向かいのみすみ荘を想定して、地元に戻って副分団長以上の意見を聞いたのですが、やはり安全を考慮することとか、三保三隅の人口の密集地、火電に向いていく方向を考えると、運動公園に上げる方がいいのではないかとということで、自分の意見は全然通らなかったのですが、ほとんど皆さんの総意で運動公園だろうということになりました。今から三隅支所の建て替えとかもあるそうなので、やはり三隅支所の場所というのは若干、難しいのだろうなというような意見もあり、そういった感じで意見集約をしてきた次第です。

(委員長)

ありがとうございます。

それでは事務局からお願いできますでしょうか。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。

弥栄につきましては、木都賀で今のところ不満はないというところ。長安の方もいろいろ考えてみる中で、そちらもいいのかというご意見だったと思います。

西部消防署、三隅につきましては、安全面、それから人口密集地、それと火電へのアクセス、そういったいろいろなことを考えると、中央公園の方がいいのではないかとご意見だと思えます。支所の建て替えも考慮して、その周りというのは難しいというご意見だったと思えます。いただきましたご意見を基に西部消防署のことも考えていければと思っております。

(委員長)

ありがとうございます。

では続いてお願いできますでしょうか。

(委員)

弥栄出張所の場所的には特に今のところでも安城でも問題はないと思うのですが、弥栄には消防車が1台、救急車が1台あります。職業柄、救急車を呼ぶ機会が多いもので、今まで何度か救急要請をしたときに、弥栄が出払っていて三隅から来ますということが今まで何回かありました。私の職場は、弥栄の今の出張所の近くなので、三隅からでも20分から25分で着くという話をして待っているのですが、青尾だとか田野原だった場合、やはり三隅からということになるのでしょうか。

(事務局)

青尾の方ですと、すべて弥栄については三隅ではなくて、近くで言えば金城になるのかなと。場所によって一番近いところを選定しておりますので、弥栄でダブったときには必ず三隅というわけではないというところでご理解ください。

(委員)

わかりました。

三隅も広いので、三隅を建て替えるとしても消防車は2台、救急車は2台ということに変わりませんか。

(事務局)

現状はやはり、三隅も消防車1台、救急車1台で今のところは考えているところですよ。

(委員長)

今のやり取りで事務局の考えはよろしいでしょうか。

(事務局)

はい。

(委員長)

わかりました。

それでは続いてお願いできますでしょうか。

(委員)

前回の資料を見返させていただくと他の方とかぶってしまうところありますが、加重平均では、ほとんどどこでもあまり差がなかったということに結局なったかと思います。ハザードマップをせっかく付けていただいていたので、やはり最初から申し上げましたが、ハザードマップを付けていただいて、わざわざ黄色いところに建てることはないかなというふうに思いますので、そことか工事中のところを避けてやるとかが理にかなっているのではないかなと改めて思います。人口の方も非常に参考になりますし、正直どこでもいいかなと思うのですが、ハザードマップを重視するのが理にかなっていいのかなと思います。

(委員長)

ありがとうございます。

では事務局からお願いします。

(事務局)

ご意見ありがとうございました。

ハザードマップを見ながら危険ではないところを選定すればいいというご意見だったと思います。当然言われることは正しいことで危険ではない所で建てるのが一番だと思いますが、なかなか難しいところもあると思いますので、相対的に考えて、100%は無理かもしれませんが、なるべく危険ではない所も考慮しながら考えていきたいと思っております。

(委員長)

ありがとうございます。

各委員さんから詳細にご意見をいただきありがとうございました。

いろいろご意見をいただきまして、私はあまりこの場で私見を述べることが少なかったかと思いますが、私は前回改めて現場到着時間の数値を見て、確かに加重平均だと差がないですが、加重平均が小さいところはやはり単純

平均も現場到着時間が短くなってしまっていて、例えば西部消防署ですと、現西部消防署から現場到着時間の平均は加重平均ではなく単純平均で 8.1 分になっています。運動公園ですと 9.3 分になっています。これは単純平均です。人口で重みをつけていませんので、単純にその現場に行くまでの時間をそれぞれ測ったときに平均を取ると 1.2 分違いがある。この場合、これを小さいと捉えるかどうかということだと思います。

さらに、これまで平均の差の話しかしていませんでしたが、その 1.2 分という差だけではなく、例えば、私も改めて思ったのですが、今の消防署の場所というのは、やはり考えられているなど改めて思いました。なぜかという、例えばその現西部消防署を運動公園に移した場合、平均的な現場到着時間は 1.2 分長くなりますが、それぞれの到着時間の差が大きくなります。要するに、到着時間がばらつきます。例えば長くなる所だと、11 分が 14 分になったり、3 分ぐらい長くなっています。13 分のところが 16 分になったり、かなり到着時間が短いところと長いところに差が出てくるので、今のところだとやはりそれが起きないという点では、現西部消防署というのは、考えられているのだなということを改めて思ったところが私の感想です。

弥栄出張所に関しても、加重平均で見ると差はないですが、単純平均で見ると現弥栄出張所だと 8 分。弥栄支所だと 7 分。1 分近く差が出る訳です。そうすると、今の場所ではなくて弥栄支所の方が 1 分ぐらい短いからいいのかという考えをしたくなるころですが、これに関しても弥栄支所にもし移した場合に、例えば、老人集会所だと 11 分の到着地が 16 分。黒沢集会所だと 13 分の到着時間が 19 分になります。短い所とかなり差が出てきます。これをどう捉えるかということは、やはり出張所や消防署の場所を考える上で、非常に重要な論点かなというふうに思っていて、前回、委員さんからいろいろご意見をいただいて、改めて私もいろいろ考えてみたところ、そう考えるとその平均時間ももちろん目安にしたほうがいいですが、その散らばりでそれぞれの到着時間、場所と場所の差が大きくなるようなところは、今までの委員さんのご意見を踏まえると、あまり好ましい考えになっていないというふうに思います。

ですからあまり差が出ないような形、場所が、到着時間から考えたときに、ハザードマップなどの論点を全く私は含めて話をしていませんので、到着時間だけで考えただけでも、そういったいろいろな考え方が出てきますので、そういった点では、弥栄出張所に関しては、今の場所の方が 1 分ぐらい平均的には到着時間が長くなりますが、差が少ないという、突出して時間がかかる場所がないです。19 分とか 16 分。そういった時間がかかる場所が出てこないの、そういった意味では不公平感は少ないのが現出張所や現消防署なのかなと思いました。私の私見を述べさせていただきました。

何かそういった今までの議論の中で、現場到着時間のお話をさせていただ

た委員さんもおられますが、もしそういった観点からご意見がおありになれば、おっしゃっていただければどうかと思った次第です。特になければ無理におっしゃっていただく必要はありません。改めて私はそのように感じて、ご意見を伝えさせていただいて、たたき台というかその議論をきっかけに、何が良いかなというふうに思った次第です。

(消防長)

事務局からいいですか。

(委員長)

お願いいたします。

(消防長)

今言っていた現在の場所というのは、非常に正しい位置にあるのかなと正直思います。今現場到着に対するところは非常に大きいというところをいただいて、今ここで最終的な結論は当然出ないと思いますし、それぞれの方の意見というのはすべて持ち帰らせていただきたいと思いますが、三隅でいうと、益田への搬送が3分の1、浜田が3分の2とかそういった搬送先の違いと、さらに搬送交通機関というか、山陰道の開通というのも、近々控えているというところで、益田への利便性は一気に上がってくるというところがあります。

そういったところも、次にまた皆さんにお集まりいただくときには考えていただくことになると思います。非常にたくさんの意見が出たことは感謝するところです。確かに先ほどの弥栄の件でも、どうしてもやっぱり木都賀の人口というのが多いです。それで荷重を考えたときも今の場所というのもあるし、平均値でもここがベストかなと思いつつ、黒沢が遠くなる。長安本郷がどうなのというのもある。とは言いつつ財政面も考えると、長安本郷の支所と一緒にした方がという考えもありつつ、では長安に動くとき黒沢はどちらが早いかなとなると西部署のテリトリーになるのかなという考えにもなりつつ、いろいろなところが総合的に考えないといけないというのは、皆さんのいろいろな意見が出ることによって、分かってきたことだと思っております。

それに対しての意見でもいいですし、他の意見でもいいですし、出していただければと思いますのでよろしくお願いします。

(委員長)

私もちょっと私見を話しましたが、加重平均とか単純平均はやはり法的

な指標です。それが短いほうがいいけど法的な指標で、私が先ほど言った、ここの現場とここの現場で到着時間に大きく違いがある。例えば 10 分ぐらい違いがある。そういったものは公平性の議論だと思いますが、どちらをどれくらい重視するかによって、どこに場所を設定するかっていうことが変わってくると思いますので、そのあたりのところを改めていろいろな視点があるなどと思ってお話をさせていただいていました。このことに関して、改めてのご意見がもしあれば、おっしゃっていただければと思います。

(委員)

小さいことを言うようですが、特に弥栄の場合、今のような時期、冬季は弥栄でいいますと安城側の標高が高いので雪が多いです。今から 3 月ぐらいの間では、到着時間が当然変わってくると思います。

先ほど委員長が言われたように 1 分 2 分の話をしますと、当然その辺も加味されないといけないかなと。期間的には短いですが、それも含めて加味した考え方をいただく方がいいかなという気はします。

(委員長)

ありがとうございます。

事務局からお願いできますか。

(事務局)

当然言われるように長安の方の雪が多いと思います。その奥に向かっても多いですし、当然いろいろな意見が出ましたので、そういったことも考えながら 1 つの材料にしていきたいなと思っています。ありがとうございます。

(委員長)

委員さんから、もし何かあれば、無理にということではございませんが、では、お願いいたします。

(委員)

西部消防署と弥栄出張所ができた当時から比べて、広域農道の整備が進んで、かなり到着時間というのは変わってきたと思います。もちろん今、大規模なインフラの整備というのは、弥栄の方では金城へ抜ける道の整備が今から進んできます。金城との連絡も良くなっていくということを考えながらやっていくともうちょっと考え方が変わってくるかなと思います。

到着時間というのは今回の第 6 回の資料 1 でも 9 でもいいですが、各集落ごとに色が塗ってありますが、例えば弥栄の木都賀は非常に人口が多そうに見えますが、実はこれは人口密度がかなり低いだろうなというのが想像でき

るので、どの辺に人口集中がしているのかなと思うと、少し掴みにくい地図だなと思いました。弥栄の木都賀はかなり開けて、家も結構建っているようですが、子熊とか熊の山とかに行くと、とてもクリーム色ほどの話がないような地域だっていうのはよく存じ上げておりますので、そういった感じで、地図を見ないといけないなと思った次第です。

(委員長)

ありがとうございました。

これについてお願いできますでしょうか。

(事務局)

確かに広域農道等ができて、そういったところも早くなったのかなと思っています。弥栄から金城に抜ける道ができると、またいろいろな形が変わってくるのかなと思います。今後そういった道の整備とかのことも出てくると思いますので、そういったことも考えないといけないなと分かったところです。そういうことを考えながら、行っていきたいなと思っています。地図については大変申し訳なかったと思っています。

(委員長)

お願いいたします。

(浜田消防署長)

先ほどご指摘ありました地図について、補足させていただきます。

事前に委員長の方から発言権をいただいておりますので説明させていただきます。

確かにおっしゃるとおり、その地域全体での人口を表したものであります。密度のところまで言われますと、本当に多いのかなというところを疑問に思われるのは確かであります。とは言いましても、これをさらに細分化した人口というのがなかなか出せないということがありますのでご理解いただければと思います。

(委員長)

ありがとうございます。

委員さんいかがでしょうか。実質的には意見集約する最後の機会ですので、ご意見いただければと思います。お願いいたします。

(委員)

もし三隅益田道路が全線開通した場合に、救急車がこの道路に乗るのはイ

ンターチェンジ以外ではないですよ。例えば、三隅中央公園に西部消防署に上げました。すぐ乗れるようなバイパスみたいなどころがあるものですか。計画にはないですが作るのですか。

(事務局)

中央公園に上げたからといって、そこからすぐ乗れるといったそういった計画はないです。今、計画にあるとおりにしかなく、消防署ができるからといって、そこに降りる道ができるとか、そういったことはないということです。

(委員長)

ありがとうございます。そのほかの委員さんはどうですか。  
お願いいたします。

(委員)

三隅にしても弥栄にしてもヘリポート、ヘリが到着する場所というのは、消防署から近いのですか。

(事務局)

三隅で言いますと、中央公園が一番近いです。  
弥栄だと、運動公園です。

(委員)

近い将来、南海トラフ地震が起きて、太平洋側で何十万人の方が亡くなれると想定されていますが、地震が起きたときに道路は寸断されて駄目になって使えなくなるということは、次考えられるのは空からの救助なのかなと思います。ヘリポートが近くにないと、道路が寸断されたときにヘリポートまでも行けない。そうすると孤立集落が弥栄とか三隅のようなところは出てくるということも含めて、配置位置を考えていくのもいいのかなと思います。

(委員長)

ありがとうございます。  
事務局お願いいたします。

(事務局)

今の弥栄出張所の近くですと中学校があります。比較的障害物のない広い場所が指定してあります。

三隅についても、広い場所を選んでありますので、1か所ではなく点在しています。必ずそこに行けるかと言われれば、その災害によって変わるかもしれませんが、そういうところがありますので、降りられるところを選定して、そこから物資を運ぶとかという形になるのではないかと考えております。

(委員長)

その他にありますか。  
お願いいたします。

(委員)

先ほどから山陰道が通るとか、ランデブーポイント、ヘリコプターと救急車が出会う場所が近いとかかという議論がありますが、基本的に救急車が患者さんや事故現場に向かって、そこから全力で病院に行く。場合によっては、弥栄であれば中学校などのヘリコプターと出会う場所に、そこから向かうという形になりますので、消防署とそことの距離はあまり考えてなくてもいいのではないかと思います。議論を混同されているのではないかなと思います。

病院に向かって、例えば三隅のどこからでもいいですが、益田の赤十字なり浜田の医療センターに走っていくときに、山陰道があった方が早く着くかと思いますが、それとその消防署の位置の議論は別だと思うので、そこは考えない方が、今の議論に上げないほうがいいのではないかと、理にかなっているのではないかと思います。

それよりはやはり、その場所にどうやって早く着くかというところを、消防署からの到着時間や加重平均を重視した方がいいのではないかと思います。議論が違うのではないかなと思ったので。

(委員長)

事務局いかがでしょうか。

(委員長)

当然今言われたような考えがあると思いますが、できれば近くにあれば、すぐ応援も来ますし、1つの選択として考える中ではありなのかなと思います。ただ、それだけに固執して考える必要はないかなと思っています。近くにあれば、何かのときにそれを使えるとか、有利なところはあるかなと思っています。

## 2 その他

(委員長)

ありがとうございます。

様々なご意見をいただきましたけれども、どうでしょうか。委員さんからもしご意見あればおっしゃっていただければと思います。もしないようでしたら時間としては、そろそろよい時間になってきているかなと思いますので、いかがでしょうか。

では、特に追加のご意見はないようですので、本日はたくさんのご意見をいただきまして、非常に委員長として嬉しく思っております。

今回いただいたご意見に基づいて、次回以降、事務局としてどういう流れを考えているかお話しをいただけますでしょうか。

(事務局)

様々な意見をいただきまして、昨年からずっと続けているわけで、浜田消防署と、西部消防署と弥栄出張所のことを議論していただきました。

この2か年で話したことをまとめまして、次回のところで、皆さんに見ていただき最終的に確認していただくことになろうかと思っております。

(委員長)

ありがとうございます。

今までいただいたご意見を集約して、この検討委員会としての考え方をまとめて、委員の皆様にご確認いただくという、次回そのような会議になろうかと思いますが、次回の委員会の日程など、どのようにお考えになっているでしょうか。

(事務局)

2月の上旬を考えておりますので、またご案内したいと思っております。調整してまたご案内したいと思っております。

(消防長)

先日の議会でも出ております。議会最終日の全員協議会がユーチューブでも配信されております。ここで議員の方から、弥栄と三隅の建て替えについてというところも話が出ております。

こういった協議をしていただいたところを、なるべく端折ることなく、偏った意見にならないような状態で、現時点ではすべての意見を可能な限りまとめて、議会の方にも情報提供していきたいと考えておりますので、その点も踏まえて最終回に向かって準備しますのでよろしく願いいたします。

(委員長)

それでは大変お寒い中また夜遅い時間帯にご参集いただきまして、委員の

皆様どうもありがとうございました。

それでは本日の委員会をこれにて散会とさせていただきたいと思います。

以上